

フューザブルズ™ バコバ・ユートピア

学名: *Sutera cordata*

ペレット粒数の目安: 31 粒/グラム

プラグ生産ステージ

培地

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。pH は 5.5 から 6.0、EC 値が 0.75mmhos/cm(2:1)の培地を用いる

プラグトレイサイズ

288 穴、105/128 穴、72 穴、あるいはそれよりも大きなセル容積のトレイを用いる

播種

播種時には、バーミキュライトなどで覆土はしない。播種後はペレットを完全に破碎し、融解させるようミステイングを施すか、ウォータートンネルを通して水分を十分に供給する

ステージ 1 - 発芽には概ね 4 日を要する

地温: 20 から 23°C

光条件: 光は良好な発芽に効果がある発芽時は 100 ルクス(10 f.c.)以上の光が必要である

水分: 発芽期間中は適度な湿潤 (level 4)とする

湿度: 子葉が展開するまでは相対湿度を 95 から 97%+ で維持する

ステージ 2

地温: 20 から 21°C

光条件: ステージ 2,3 では最大で 26,900 ルクス(2,500 f.c.)まで可能

水分: ステージ 2,3 では標準から適度な湿潤条件 (level 3 から level 4)を維持する

肥料: リン酸分の低い硝酸態の肥料をレート 1(100ppm (N)、EC 値が 0.7mmhos/cm)の濃度で与える。培地の pH を 5.8 から 6.2、また EC を 0.5 から 0.7 mS/cm (1:2)の範囲で維持する

ステージ 3

地温: 18 から 21°C

肥料: 肥料濃度をレート 2(100-175ppm(N)、EC 値が 0.7-1.2mmhos/cm)に上げる。培地はの pH を 5.8 から 6.2、EC を 0.7-1.0mmhos/cm(2:1)の範囲で維持する

矮化剤: 苗が適切に出荷されて移植される場合は、プラグ育苗の段階では矮化剤は概ね不要である。低温かつ低日照で生育不良が懸念される場合は、B ナインを 640 から 950ppm の濃度で軽く散布すると苗の色調等が良い効果が現れる

ステージ4

地温: 15 から 18°C

光条件: 温度条件が適切に維持されていれば、最大で 53,800 ルクス(5,000 f.c.)まで可能

水分: 標準的な湿潤(level 3)を維持する。一度苗を枯らしてしまうと戻らないので、乾燥させ過ぎないように注意する

肥料: 上記ステージ 3 と同じ

鉢上げから出荷まで

コンテナサイズ

15 ポット: ポットにプラグ 1 本植え

25 から 30cm のコンテナやバスケット: カラーボールやバスケットにプラグ 3,4 本植え

培地(用土)

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。pH は 5.5 から 6.2 が適正。培地の初期の養分量は中庸とする

温度

昼間温度: 15 から 24°C

夜間温度: 13 から 16°C

※ ユートピアは 10°C の条件であれば育つが、生育および到花期間をより長く要する

光条件(照度)

温度が適度に維持されている間は、できるだけ高い光条件(照度)を維持する

肥料

リン酸分の低い硝酸態の肥料をレート 3(175-225ppm(N)、EC 値:1.2-1.5mS/cm)の濃度で、移植後 1 週間を目途で開始する。動きが遅いようであれば、必要に応じてアンモニア態と硝酸態をバランスよく使って株に勢いをつけさせる。培地の EC を 1.5-2.0mmhos/cm(2:1)、pH を 5.8 から 6.2 の範囲で維持する

かん水

株を極端に乾燥や枯らさないように注意する。株が枯れると花や花芽の落花につながる

矮化処理剤

適切な光条件と低温で管理されている場合は不要である。温度の環境では、移植後 2 週で B ナインを 1,000 から 1,500ppm で散布処理すると効果が見られる

※ 比較的温度が低く、照度(光りの強度)が弱い条件では、B ナインを 2,500ppm で葉面散布するか、必要に応じてサイコセルを 375ppm で処理することも可能である

平均的な生産期間

播種から移植まで(288 穴トレイ): 4 週
播種から移植まで(128/105 穴トレイ): 5 週
播種から移植まで(72 穴トレイ): 5 から 6 週

移植から開花まで(288 穴トレイ): 6 から 7 週
移植から開花まで(128/105 穴トレイ): 5 から 6 週
移植から開花まで(72 穴トレイ): 4 から 5 週

移植から出荷適期まで:

コンテナ サイズ	プラグ 移植本数	春生産 (春出荷)
15cm ポット	1-3 株	9-11 週
25cm カラー ボール/ バスケット	3-4 株	10-12 週
30cm カラー ボール/ バスケット	4-5 株	10-12 週

予想される一般的な障害等

害虫: ホワイトフライなど

病気: とくに報告例はなし

注意点:

- 同品種を生産するにあたって、ここで示されている栽培情報は基本的な参考資料としてお使いください。生産物は、気候条件や地理的な緯・経度、また作型の時期、ハウスの環境によって結果が異なることがあります
- 殺虫・殺菌剤、また矮化剤の使用についての記載はあくまでもガイドラインであり、必ず使用方法を十分にまた正しく読み、使用者の自らの責任のもとでそれに沿った正しい使用方法とるようにしましょう

注意点: EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合もあります。